

第3回大月市教育委員会定例会 会議録

- ・ 開催日時 平成28年 6月24日（金曜日）
午前10時00分から午後0時00分
- ・ 開催場所 市役所第2庁舎4階会議室
- ・ 出席委員 小泉克行教育長、中村順一郎教育長職務代理者、
飯高秀治委員、藤本政一委員、藤本美也委員、
天野ますか委員
- ・ 出席職員 井上教育次長、小俣学校教育課長、天野社会教育課長
- ・ 傍聴人 な し

〔会 議〕

1 開会

【教育長開会宣言】

2 会議録の承認

職員が平成28年度第2回定例会会議録を朗読し承認される。

3 教育委員会報告

教育長から、平成28年5月25日から平成28年6月24日までの教育委員会活動が報告された。

4 議 事

議案第7号 就学指定学校変更・区域外就学について

（ 非公開 ）

〔説明〕 蔦木学校教育担当リーダー

【原案どおり決定】

議案第8号 平成27年度大月市教育委員会の教育行政点検・評価について

〔説明〕 小俣学校教育課長

過日郵送させていただきました平成27年度大月市教育委員会の教育行政点検・評

価シートについてご意見をいただきたいと思います。

飯高委員

確かな学力の育成の項目の中に、サマースクールの実施が記載されていないので、入れた方が良くと思います。

また、「中学生は2年生を対象に実施するが、平成27年度は該当がなかった」というのはどういう意味ですか。

小俣学校教育課長

山梨県学力把握調査は、山梨県教育委員会が県内の小学校と中学校から調査対象校を抽出して実施しています。平成27年度において本市では、小学校だけが抽出され中学校の抽出はなかったということです。表記をわかりやすく修正したいと思います。

また、確かな学力の育成の部分にサマースクールのことを入れたと思います。

小泉教育長

私も同じ意見です。もう一つ、サマースクールの実施により、即効でテストに反映されるということはありませんので、平成27年度の評価はBですが、サマースクールの取り組みそのものはAに近いものであると思います。テストで県の平均より低かったからBだということとは分けて、取り組みそのものを評価していくことも大事かと思います。

天野委員

A評価の「達成している」とB評価の「ほぼ達成している」の違いが、評価の根拠というところに書かれるとわかりやすいかと思います。100%と80%の違いが何処なのかわかりにくいので、そのようなところを付記すると今年度の課題が分かるのではないかと思います。

中村職務代理者

教育委員会の活動及び管理・執行に関する事務の、教育委員会と事務局との連携についてですが、職員の間で情報交換をする時間があるのですか。

小俣学校教育課長

担当同士ではかなり行っていますし、課としても不定期ではありますが、情報交換は行っております。

中村職務代理者

今は学校教育、社会教育と分けられないので、教育委員会全体で共通意識を持っているかを聞きたいです。

井上教育次長

特にふるさと教育では、学校教育も社会教育も関係なく進むこととなりますので、情報交換は互いにしております。

藤本政一委員

ふるさと教育の話が出ましたが、学校教育と社会教育の連携は非常に重要であると思います。

小泉教育長

学校給食の充実に、アレルギーのことが書いてあります。現在、栄養士が猿橋小学校と猿橋中学校に発令され、それぞれの所属として配置されていますが、全ての小中学校に兼務の発令をしてもらえれば、どこの学校にも自由に行けることになるので、今後は管理主事にそのような話をしたいと思います。

藤本政一委員

指導者・団体・グループの育成の項に、人材バンクを設置し平成26年度から運用を開始したとありますが、現在、ふるさと大月教育人材バンクにはどれぐらいの人が登録されているのですか。

天野社会教育課長

手元に資料がありませんので、後で確認いたします。昨年度の活用件数は4件あり、1件の新規登録者がありました。このようなことをしてくれる人がいるということを手帳にまとめており、要望があればこちらの方がいますと紹介しますので、公民館や学校の活動に協力していただければいいということで登録をお願いしています。

飯高委員

学校の適正配置と適正規模の確保と通学バスシステムの充実について、大月東小学校のバスの転回所が非常に好評ですので、それを書いたら良いと思います。

小俣学校教育課長

表記の仕方を工夫して付記します。

豊かな心・たくましい心の充実の（a）道徳・文化活動、読書活動等の推進について、平成26年度がAで平成27年度がBとなっていますが、取り組みもしており、音楽会についてもやまびこ支援学校と合同で行っていますので、平成27年度もA評価とさせていただきたいと思います。

教育行政点検・評価については、委員の皆様からいただいたご意見を入れて、再度見直し、もう一度お渡しして、次回の教育委員会でご審議いただきたいと思います。

【継続審議】

議案第9号 文化財の指定解除について

〔説明〕天野社会教育課長

大月市指定天然記念物である、間明野のエノキを6月17日に樹木医に診断していただきました。その結果、枯死しているということ及び倒木の危険があるという指摘をされていることから、指定の解除を行いたいという諮問です。

今回、文化財審議会から答申を受けている間に倒れてしまう危険があるため、この諮問を受けまして、次の教育委員会を待たずに、文化財として解除することが望ましいという判断をしていただき、指定解除の手続きまでを進めていきたいという考えがあります。また、金山神社が所有していますので、神社庁への申請も必要になります。そのため、教育委員会の指定解除と神社庁への申請を並行して行いますので、そのような手続きをするという決議まで行っていただきたいと思います。

【原案どおり決定】

5 その他

(1) 学力向上フォローアップ事業の実施について

〔説明〕小俣学校教育課長

平成28年度大月サマースクール実施概要のとおり、昨年度と同様に、学力の向上を目指すことを目的に、大月サマースクールを実施いたします。対象は小学3年生から中学2年生までで、昨年度は中学1年生まででしたが、今年は1学年上げました。指導者は、教員のOBや市担の教師、大学生にお願いする予定で、現在調整中です。開催日は、資料のとおりです。募集案内を学校を通して児童生徒に配布しました。

天野委員

予算はどのぐらいですか。

小俣学校教育課長

市で計上している予算は72万円で、主として講師の謝礼と交通費です。

【了知】

(2) 平成29年度県教育施策並びに予算に関する要望事項について

〔説明〕小俣学校教育課長

山梨県市町村教育委員会連合会から各地区教育委員会連合会の事務局に、平成29年度県教育施策並びに予算に関する要望事項の取りまとめの依頼があり、今年度の北都留地区教育委員会連合会の事務局であります大月市が取りまとめを行い、資料のと

おり提出をいたしました。

小泉教育長

要望事項に関わってですが、統合後の学校には加配がされており、大月東小学校では2クラスにならない学級を2クラスにして、加配の教員が学級経営をしています。児童生徒の実態に即した加配をしていただくことが大事になると思うので、来年度以降の課題にさせていただけたらと思います。

また、初狩小学校にコミュニティスクール加配で1名来ています。2年間の加配予定ですが、来年度も継続しての加配となるようお願いしていきたいと思います。

【了知】

(3) 学校訪問の報告について

〔説明〕 小俣学校教育課長

5月9日から11日の3日間に学校訪問及び社会教育施設の訪問を行いました。前回の教育委員会で、学校訪問で出された要望などの対応についてのご質問がありましたので、資料のとおりまとめさせていただきました。

【了知】

(4) 大月短期大学運営委員の推薦について

〔説明〕 小俣学校教育課長

大月短期大学の運営委員については、昨年度まで教育委員長に運営委員となっていたいただいております。しかし、新しい教育委員会制度がスタートして、教育委員長と教育長が一本化されたことで、委員長の職が無くなりましたので、運営委員の推薦につきましては、中村教育長職務代理者をお願いしたいと思います。今後、大月短期大学の運営委員の推薦については、教育長職務代理者の職にある委員さんをお願いしたいと考えておりますが、皆様のご意見をお願いしたいと思います。

【了知】

(5) ふるさと教育の今後の取り組みについて

〔説明〕 小俣学校教育課長

ふるさと教育の今後の取り組みについて、資料のとおり考えておりますので、ご意見等をいただきたいと思います。

天野委員

教育行政点検・評価に新転入職員を対象に、地域素材の発掘を促したり、地域研修会を実施したとありますが、どのようなことなのか教えてください。

小俣学校教育課長

今年で3年目になりますが、教育支援室が中心となり、新しく赴任してきた教員をはじめ、市内の小中学校に勤務する教職員を対象に、地域に眠っている素材を発掘しながら、どのように授業に取り入れているかということなどを研修します。例えば、真木の用水路や畑倉の用水路に実際に出向いて、自分の目でしっかりと見て、歴史や当時の使用方法、現在の様子について勉強して、それを自分の授業に取り入れていくために、地域素材を把握していただいて、自分の授業を組み立ててもらおうということを8月の夏休み中に行っています。

小泉教育長

去年は畑倉用水を見ながら、実際に畑倉水の授業をした先生に話を聞いて、当時どんな授業をしたのか、地域教材をどのように教材にしたのかという話を聞いたり、図書館で大月空襲の話を聞いて、地域教材の教材化や歴史についての勉強をしました。実際に聞いたことを自分の授業に取り入れ実施した先生もいらっしゃるのです、もう少し参加する人数が増えればいいと思います。

小俣学校教育課長

2日間に分けて行い、それぞれ10人ずつぐらいの教員が参加しました。

小泉教育長

大月楽習塾（仮称）について、今行っているサマースクールは夏限定ですが、大月楽習塾（仮称）については年間を通して、子ども達の学習支援をしていけないかということで、教員OBの力をお借りして、基本的にはボランティアで、場所は学校に行きづらい児童生徒も対象としますので、市民会館などを使って実施出来たらと思っています。教員OB、学生のボランティア、民間で教員免許を持っていて、ボランティアとして手伝っても良いという方が出てくれば、それらの皆さんの力を合わせて、子ども達の無料塾ということで、準備をしていきたいと思っています。取り組みの中身については、ご相談させていただきながら進めてまいりたいと思っています。

【了知】

(6) 第56回大月市体育祭の結果について

〔説明〕天野社会教育課長

5月29日の開会式に参加していただきありがとうございました。6月15日に表彰式を行いました。結果は、優勝が猿橋体育会、準優勝が大月体育会、3位が富浜体育会となりました。

【了知】

(7) 大月市教育委員会教育委員研修会について

〔説明〕天野社会教育課長

教育施設や文化財などを毎年見学していただいておりますが、概ね市内を一回りしたところですので、今年度は旧宮谷小学校を見ていただきたいと思います。旧宮谷小学校につきましては、市民から集めた文化財を整理して置いてあります。教育委員会の開催日に会議を少し早めに開いていただき、会議終了後、1時間ほど旧宮谷小学校を見て、午前中で終わるような形をとらせていただきたいと思います。日程につきましては、秋にしたいと思っています。

小泉教育長

では、9月以降を目途に、教育委員会で予定を決めるということによろしいでしょうか。

【了知】

(8) 高月橋付近の不整合の文化財指定について

〔説明〕天野社会教育課長

昨日の文化財審議会において、高月橋付近にあります俗にゾウの鼻と呼ばれている岩の不整合が、地質的には珍しい地質であるようで、その調査を始めています。文化財に指定する場合も、所有者の承諾が必要になります。所有者は山梨県及び国になりますので、そちらから許可が出ない限り先に進むことが出来ませんので、そちらの手続きを現在進めている最中です。その準備が出来ましたら、教育委員会に提出させていただきまして、文化財への登録の話をさせていただきたいと思いますので、よろしく願います。

小泉教育長

大変価値のある文化財で、歴史的な価値は本市のみならず、我が国にとって価値の高いものとしてあると書かれていますので、市の指定、さらに上をということで報告をさせていただきます。

【了知】

(9) 7月27日(水)午前10時から、第4回大月市教育委員会定例会を開催することを確認。

6 閉会

【教育長閉会宣言】